



上/十分な広さのロフトは、今は子どもたちの秘密基地。

左/ご主人のご要望によるモスグリーンのガルバリウム銅板が、やわらかな表情を醸し出す外観。

下左/玄関は収納スペースもたっぷり確保。

下中/リビング階段でロフトへとつながっている。

下右/日田杉を使用した浮遊りのフローリングは素足が気持ちいい。



開放感と機能性に優れた  
子どもがのびのびと育つ平屋

日田市 安養寺邸

ご夫婦と6歳の長男、4歳の次男、3歳の長女の5人家族が暮らす安養寺邸。数年がかりで住宅会社を検討した結果、地域資源である日田杉を活用した家づくりに感銘を受け、『天領木』に依頼することを決めました。片流れ屋根のシンプルな平屋のテーマは「ファミリーファースト」。勾配天井が圧倒的な開放感をもたらす22畳のLDKを中心に、家族のコミュニケーションがとりやすい間取りが展開します。足裏に心地よい浮遊りのフローリングの上を駆け回る子どもたちは元気いっぱい！階段でLDKとつながる13・5畳のロフトは、子どもたちの恰好の遊び場です。ここで寝て「おうちバンガロー」を楽しむこともあるのだとか。

高気密・高断熱のスーパーウォール工法で、広い屋根には大容量の太陽光発電を搭載。「冬の室内の暖かさは特に感動しました」とご主人。光熱費を抑えつつ、夏は涼しく、冬は暖かく暮らせているそうです。また、インテリアにこだわった奥様は「女性担当者ごとき女子会のような感覚で楽しく打ち合わせができました」と、家づくりを振り返ります。

のびやかな空間が広がる平屋で、ファミリーファーストな暮らしを存分に楽しませているよつです。